

CONTENTS



- 004 UPDATE&TOPICS
- 006 JAPAN LEATHER AWARD 2021
- 008 ステューディオ・ダ・ルチザン倉敷店の新提案
- 012 君はもうスコッチグレインファクトリーラボへ行ったか?
- 014 **[GOD SUNS]** “生命の循環”というメッセージが息づく
至高を目指すシルバーアクセサリー
- 018 **[革キチ]** 革好きに贈るこだわり革小物
- 019 **[革蛸]** 国産ブライダルとクロコダイルの革の饗宴を楽しもう
- 020 仏像フィギュアでひと時の癒しを
- 024 **[REDMOON]** レザークラフトの新世界へようこそ
- 025 **[シブヤ製靴]** マテリアルはもちろん、徹底したマーケティングによって
生み出された伝統のハイクオリティシューズ
- 026 **[DISTRACTION]** 着心地サイコー! ワークジャケット
- 028 進化系デニム最新事情 文/藤原雅士
- 032 **[相川商事]** 革のプロがプロデュースする、アレンジ可能なバッグキット
- 034 **[アーリーマウンテンワークス&ルイファグラン]** SDG'sなディアスキン
レザーシャツと老舗のカプリックスが究極コラボレーション
- 036 **[ピナセーコー]** シルエットと履き心地を両立させたPerfettoの魅力
- 038 職人探求道 第1回 NOWELL 文/飯野高広
- 040 **[シャミー]** 抜群のコストパフォーマンス
栃木レザー使用の薄型ウォレット登場!
- 041 **特集 イチバン人気を探せ!**
- 074 細い足に合う革靴の美しさを語る 文/鈴木理也
- 078 イラストルポ 行ッテ、見テ、知ルブプレ! イラスト・文/アベマナミ
- 080 **革靴女子** 文/鈴木理也
- 081 **[BAHARI]** 魅惑のガルーシャウォレット
- 082 **[たいへいクラフト]** 農画家・上林泰平が描く
世界にひとつだけのスペシャルウォレット
- 088 おさかな系レザー大集合 文/山田純貴
- 092 コードバン逸品コレクション 文/山田純貴



“一番人気”——マーケットにおいてこの言葉が表す意味はさまざまだ。巷に商品が溢れすぎており何を選べばいいか悩む時間がない人には頼もしいセレクトの指標になるだろう。また一番人気をあえてハズしてモノ選びをしたい——そういう向きは逆張りのベクトルとして認識されるかもしれない。しかし売れているモノには理由があるはずだ。そこで今回はレザー、シルバー、デニムの各ブランド、ショップから一番人気のアイテムを取り上げ、その人気の理由を取材することで、嗜好グッズのトレンドを探ってみたい。

文/藤原雅士、本誌編集部
写真/鶴田智昭、青木健格、藪崎 大 (以上、WPP)、各メーカーブランド
※コメント内敬称略

No.

【特集】

イチバン人気を探せ!

LEATHER

SOMÉS SADDLE

ソメスサドル

◎ソメスサドル青山店
☎03-5464-2555
www.somes.co.jp

競馬の調教鞍を
モチーフにした
2ウェイのトートバッグ

ソメスサドルの人気モデルのなかからここで取り上げたいのはこの2ウェイトートバッグ。上質でしなやかな牛革を使用し、カジュアルななかにも上品さを感じさせるのが“ハロン”の特徴だ。ハンドルは長さが調節できるので、トートバッグながら肩掛けスタイルで使用できる。ショルダーも付属しているので、仕事はもちろん、休日のお出かけにも重宝しそうだ。ちなみに“ハロン (furlong)”とはイギリスで距離を表す単位(1ハロン=約201m)、競馬用語としても定着している。W38×H36×D12cm、ハンドル立ち上がり:11~23cm、ショルダーストラップ付き:83~137cm、内ポケット×4。



イチバン
人気の理由

「競馬の調教用の鞍にインスパイアされたデザインが特徴で、とくに下部の飾りステッチがさりげないところにソメスサドルらしさを表現しています。きめ細やかな牛革の上品な質感に加え、シンプルなボディに持ち手のデザインがアクセントとなり、カジュアルからビジネスまで幅広く使えるのが人気の理由です。小分けがしやすい4つの内ポケットやショルダーストラップで利便性の高さもポイント。馬具由来のつくり込みと、シーンを問わない使いやすさで、ヘビーユーザーの多いバッグです」(営業部/川崎晋範)



FU-01 ハロントートバッグ
¥74,800

LEATHER

THE WARMTHCRAFTS-MANUFACTURE

ジ・ウォームスクラフツ マニュファクチャー

◎ジ・ウォームスクラフツ マニュファクチャーBANKS(旗艦店)
☎06-4256-8588
https://store.cordvan.jp

SNED3163 コードバン製
DERBY MINI ¥217,800



発売以来、常に高い人気を保ち続ける
スタンダードコレクションの名作

コードバン/ホースハイドを用い、日本人による日本国内生産で、職人が魂を込めて革小物、鞆などを製作することを真骨頂とするブランド。素材は、新喜皮革(兵庫・姫路の馬革専門タンナー)がヨーロッパから輸入された馬の原皮を丁寧に製革していることで、革愛好家からも定評がある。そのイチバン人気はこちら。表革には透明感溢れる表情と独特のエイジングが魅力のオイルコードバンを採用。写真は手前がネイビー×ブラック、奥がブラウン×ダークブラウンで前者が光源によりネイビーの色調変化が楽しめ、後者は使うほどに色が深くなり馬革独特のエイジングが表現される。内装も贅沢にホースハイドを使ったフルレザー仕様となっている。W27×H23×D8cm。イーザーポケット×2、ジップポケット×1、取り外し可能なストラップ(最長132cm、幅3cm)

イチバン
人気の理由

縦横のバランスに、デザインと機能性を追求し導き出された究極の黄金比で製作されています。長財布やB6サイズの手帳などが縦入れできるため、無駄なスペースをつくらず、中に入れる物をスッキリと整理整頓して収納できます。視認性も高く、コンパクトな見た目以上の収納力も魅力です。私自身も同じモデルを使用していますが、不思議とスーツスタイルや、フォーマルからワンピースなどのドレスリーなスタイル、デニムにシャツなどのカジュアルスタイルまで幅広くフィットします。ヘアやご夫婦でお持ちのお客さまも多く、男女を問わず幅広い年齢層に支持されています。(プレス担当、旗艦店店長/門元久実)

LEATHER

RED WING

レッドウィング

◎レッドウィング・ジャパン
☎03-5791-3280
redwingheritage.jp

Style No.875
6インチ クラシックモック
¥41,690



レッドウィングを象徴する6インチ丈
ブーツが安定のイチバン人気

1954年に狩猟用のブーツとして誕生した#875。モカシタイプつま先(モックトゥ)によるはきやすさから、ハンターたちに重宝された。その後職業を選ばぬワークブーツとして世界に普及したのは、どのような場所でも歩きやすく長時間はいても疲れにくいトラクシヨントレッド・ソール、さらに良質なレザーや堅牢なつくりがもたらす機能性と耐久性を備えることで、ワーカーたちに絶大な支持を得たからだ。こうしてアメリカを代表するワークブーツとして認識され、その後約65年経った現在でもレッドウィングを代表するブーツとして愛され続けている。写真のモデルはオロ・レガシー(オイルド・フルグレインレザー)をアッパーに採用したもの。

イチバン
人気の理由

#875はレッドウィングの定番中の定番ですが、常に売れ筋の上位にあり、とくに最近は白底の人气が再燃していることもありイチバン人気となっております。ジーンズやスラックスはもちろん、スウェットパンツとのコーディネートもおススメです!(マーケティングアシスタント/鈴木真弥)

SILVER

ARK SILVER ACCESSORIES

アークシルバーアクセサリー

◎Ark secret base Osaka
TEL06-7492-8407
www.ark-silver.com



Flow of time pendant
¥39,600 (チェーン別売、¥9,900)

砂時計をモチーフにして“流れる時”を、
身につけるアクセサリーに

旧約聖書に記されているノアが神からお告げを受けてつくった箱舟「Ark」をブランド名に冠する。存在感がありながらも主張しすぎず、ファッション性を意識したデザインが魅力だ。またシルバーアクセサリーというカテゴリーにとらわれず、アパレルや革小物などファッションアイテム全般を展開している。写真のアイテムは実際に砂が流れ落ちるミニ砂時計をセッティングしたペンダントトップ。同ブランドならではの遊び心溢れるデザインと細部にこだわったギミックが詰まった作品となっている。素材:シルバー925、ガラス、砂。W2×H5.7×D2cm。

イチバン
人気の理由

ミニ砂時計は砂時計を専門で製作する職人さんに別注サイズでオーダーしたものです。アークシルバーアクセサリーらしい、遊び心を感じられる点で人気アイテムとなっています。(デザイナー/片岡新悟)

イチバン
人気の理由

1968年に原型である3235が発売。1972年に品番を2235と改めました。その後時代に合わせマイナーチェンジをしながら現在に至るまで長きにわたりリーガルの定番として愛されているモデルです。靴箱内に同梱しているウェスにある“IMPERIAL”は1972年の発売当初、リーガルのなかでもエグゼクティブのための逸品として提案されていたシリーズを表したもので、マークも当時のままです。長年愛されるマスターピースとなっています。(商品企画部/田中智久)

1968年にルーツとなる原型モデルをもつロングセラーモデル。グッドイヤーウエルト製法によりアッパーとソールをジョイントするため、この製法ならではの心地を有し、また修理ができるため長い期間にわたって履き続けることができる。中物を十分に挿入できるため長時間歩いても疲れにくい、という長所もある。はき始めは堅い印象だが、はき続けるうちに足裏の形をなぞるように中物がなじみ、フィット感が高まるのもグッドイヤーウエルトのいいところ。こちらのモデルはレザーのダブルソールを採用し、通常モデルより豪華な仕様となっている。リーガルならではの、靴好きにも愛される安定の定番モデルといえるだろう。

LEATHER

REGAL

リーガル

◎リーガルコーポレーション
☎047-304-7261
https://base.regal.co.jp



ウイングチップ(革底)
¥36,300